

## 講演会参加依頼

各位

お世話になっております。

服用しやすい製剤・服薬拒否を見つけやすい製剤などとして催眠鎮静剤、精神神経用剤、糖尿病治療剤、循環器用剤など様々な分野で口腔内崩壊錠（OD錠）が市販されております。最近でもプレタールOD錠、セレジストOD錠、グルコバイOD錠などが市販され、さらに続々とOD錠化が計画されています。

今回、静岡県立大学薬学部 並木先生を講師としてOD錠の活用について勉強する講演会を企画いたしました。OD錠は、簡易懸濁法とともに服薬困難な患者に対する良き剤形ではありますが、OD錠と普通錠では服用上の注意点が異なり、併用する場合にはその剤形の利点を生かすために丁寧な服薬指導が必要となります。

先生ならびに貴施設の先生方にご参加いただきたく、お願いいたします。

日時 2010年9月10日（金曜日）19時～

会場 アピオ本館3階 孔雀の間

特別講演 脳卒中慢性期管理における嚥下障害とOD錠の意義

静岡県立大学 薬学部 実践薬学分野 教授 並木 徳之